

# 辻堂地区福祉だより



第74号

◆ 辻堂地区 ◆

面積 4.377km<sup>2</sup>

人口総数 44,510人

世帯数 19,487世帯

2022年12月1日現在

発行/辻堂地区社会福祉協議会 編集/広報部会 事務局/辻堂市民センター Tel.34-8661

## 世代間交流事業

「私たちにもできる支えあいのまちづくり!」として、子どもたちが参加する世代間交流事業を実施し、参加してくれた子どもたちから感想をいただきました。



小4 高橋 紗月

わたしは、世代間交流でいろいろな楽しい体験ができました。体験は、だいたい3回くらいしました。

1回目は、車いす体験をしました。車いすには、はじめて乗ったのでとても楽しかったです。そして2回目は、お年よりの人のように、目が見えにくくなったり、背中をのばせないようになったり、歩きにくくなったりいろいろお年よりの気持ちがとてもよくわかりました。そして3回目は、認知症の人のことで、認知症になってしまうと、自分がだれなのか、自分がどこに行きたいのか、ものをとられたと思いこんでしまうというふうになり、とても大変だとわかりました。

これからは、体験したわたしがお年よりに親切にして、こままっていると思ったら声をかけられるようにして、家族がなくなってしまったときはたすけてあげたいです。



小5 加藤 小夏

私は、車いす体験をしてみて、思ったことが3つあります。1つは、おす方は意外と大変だということです。自分がおしてみても、とてもよくわかりました。もう1つは、のっているときに思ったことです。「すすみます」や「まがります」、「止まります」と、おしている人に言われたりすると、とても安心するということです。そう思ったので、おす側になったとき、声かけを意識しました。それと、あんまりすすむスピードが速いと、こわいと思いました。なので、ゆっくりすすむことをおす時心がけました。

高齢者体験では、ふだんあたり前にやっていることがむずかしくなり、大変だなと、とても強く思いました。一番大変だったことは、しかいが黄色っぽくなることです。「たまねぎ」と、「たまめぎ」をまちがえたり、サインするところが分からなかったりして、とても大変でした。これからは、ふだんの行動や動作1つ1つを大切にしていこうと思います。



高齢者疑似体験での集合写真



辻堂海浜公園で車いす体験

9月28日(水)、29日(木)の2日間にわたり、3年ぶりに敬老会が開かれました。新しく建設された市民センターでの開催は、高齢者の方も心待ちにしていたと思います。西地区の方は近くなり、東地区の方は少々遠くなってしまいましたが、バスでの送迎もあり、総勢300名ほどの参加者でした。開催にあたり、健康状態申告書の提出や手指消毒、マスクの着用などコロナ禍での感染対策を徹底しました。

一部の式典は、来賓の方々の挨拶と祝電の披露で幕は開きました。

二部の演芸では、「アラムニー音楽お届け便り」のオペラを交えた美しい歌声が会場に響き渡るミニコンサートや、クリスタルマジシャンのミシェルさんによるマジックと水晶玉を用いたパフォーマンスショーがとてもきれいで高齢者の方には好評でした。

きっと心に残る敬老会になったことでしょう。

# 敬老会



辻堂  
社会福祉  
主な取

75歳以上のひとり暮らしの方を対象とした昼食会が10月から再開されました。

季節感たっぷり、栄養や食べ易さにも配慮された薄味のお料理。いつも「辻堂昼食ボランティアの会」の皆さんが、手づくりしてくださっています。本来なら会話を楽しみながら、ということですが、感染症対策もしなければならず、アクリル板を立て、黙食という形でしたが、多くの方にご参加いただきました。

会食前に実施している健康相談も、「フレイルチェック」を合わせて行い、健康への意識が高まったと思います。早くアクリル板がとれ、おしゃべりしながらの昼食会になるといいですね。



# おたのしみ昼食会

(2022年7月～12月までの方)

- 尾越 聡 様
- 石野多美子 様
- 渡辺タミ工 様
- 関崎 清八 様
- 杉崎 雪子 様
- 徳永 敏子 様
- 高橋トシ工 様
- 阪井 智恵 様

大正昭和・平成令和にわたる  
ご活躍に心から敬意を表し、  
お祝い申し上げます。

## 祝 百歳



### 御寄付御礼

- ・一般社団法人OZAWA  
いつもありがとうございます協会様
- ・藤沢市社会福祉協議会様
- ・御菓子処 丸寿様
- ・櫻井 清師様

- 日赤募金 1,551,369円
  - 共同募金(赤い羽根) 1,821,425円
  - 共同募金(年末たすけあい) 1,061,929円
- ※12月27日時点

# 福祉バザー



10月29日(土)、30日(日)に開催された公民館まつりにおいて福祉バザーを実施しました。皆さまのご協力により数多くの物品を提供していただき、本当にありがとうございます。当日の売上金は福祉に関する様々な事業に役立たせていただきます。

コロナ禍における感染拡大防止対策を整え、バザー当日は入場人数に制限を設けての整理券配布でご来場の皆様にもご協力をいただきました。お天気にも恵まれ、近所のご友人と連れだって来られた年配の方や、小さなお子さま連れのご家族がお買い物を楽しんでいる姿がみられました。皆さまのご協力とご厚意に深く御礼を申し上げます。今後ともよろしく願いいたします。

## 地区協議会の取り組み

## 不登校等に関する悩みについて気軽に語り合える場所「かけはし」オープン



不登校等の子どもを持つご家族が、地域の中で気軽に語り合い、悩みや不安等が軽減できるよう、「かけはし」をオープンしました。

- ◆日時：第2・4金曜日 10時～12時
- ◆場所：辻堂元町4-17-23（辻堂地区ボランティアセンターすこやか）
- ◆対象：辻堂地区にお住まいで不登校等の子どもを持つご家族の方  
※不登校等の児童・生徒も利用できます。
- ◆参加費：無料
- ◆問い合わせ先：辻堂市民センター ☎0466-34-8661  
fj-tsuji-c@city.fujisawa.lg.jp

## 令和4年度 主な事業報告

コロナ対策を行い、次の事業を実施しました。

### ◆世代間交流事業

- 7月25日 車いす体験
- 8月31日 高齢者疑似体験
- 10月2日 認知症サポーター養成講座

### ◆福祉バス旅行

- 8月19日 障がいのある方とその付添の方を対象とした日帰りバス旅行  
行き先 横浜・八景島シーパラダイス  
参加者 9組14人

### ◆敬老会

- 9月28日・29日 参加者 300人

### ◆おたのしみ昼食会

- 10月3日・11月14日・12月12日・1月23日（今後実施予定）2月13日・3月13日  
対象 75歳以上のひとり暮らしの高齢者

### ◆福祉バザー

- 10月29日・30日 売上 251,663円

### ◆不登校児童支援事業「かけはし」

- 11月11日開所
- 毎月第2・第4金曜日 10時～12時

### ◆辻堂地区総合防災訓練に協力

- 11月27日（八松小学校）  
高齢者疑似体験訓練・車いす操作訓練を実施

### ◆防災事業

- 要支援者の個別避難計画策定に向けた検討

## 募金御礼（報告）

# 郷土史家 大石静雄さんを悼む

辻堂地区社会福祉協議会

会長 関口 望

辻堂地区社会福祉協議会相談役、辻堂郷土史研究会代表の大石静雄さんが10月27日にご自宅で逝去されました(享年98歳)。今年9月28日辻堂地区の敬老会には元気に出席されて、自分の生い立ちを書いた資料を渡されましたし、亡くなる数日前に会った人が何人もいました。急な旅立ちに驚かれた人も多いことでしょう。

私と大石さんとの繋がりはやはり地域です。大石さんは東海岸3丁目町内会会長を40数年もされ、その間、辻堂東海岸市民の家の立ち上げに協力してくださいました。社会福祉協議会では私とは入れ違いで、私の4代前の会長を12年もされていました。

大石さんからは辻堂東海岸を4つの町内会に分割したのは自分だと聞かされていましたが、とにかく昔から地域のことで奔走されていて、その合間を縫って辻堂の歴史資料を集め研究されていました。「源頼朝公落馬地の碑」の設置、「浜辺の歌の碑」の設置と辻堂駅での発車メロディー音が実現できたのは、大石さんの大きな功績です。その辻堂の歴史についての講演を何度もされていました。令和4年3月19日が最後の講演会となりました。私たちは大石さんが所持している貴重な資料、写真等を離散させないで、辻堂のどこかに残すことにしたいと思っています。

大石さんは人を家に招くのがお好きで、私も寄っていかないと誘われ、嫌と言える訳もなく家の中でお話を聞き、沢山の資料や収集品を見せていただきました。お話の中身は入隊した海軍航空隊の体験、フィリピン航空基地での思い出、辻堂駅で貨車に積

んだ弾薬の大爆発、戦後の辻堂海岸に米軍が駐留していた時の状況などなど、それは1~2時間にも及び、多くの方もこの被害(?)にあっているそうです。ただ気遣いはすばらしく、皆さんにおもてなしをされ、恩恵にあずかった人も多いと思います。

それから、大石さんはマラソンが得意で50代になっても体育の日のマラソン大会で1位となって2回も賞状をいただいています。晩年も近くをランニングシャツ、短パンで走られていた姿が目には浮かびます。また、耳はかなり遠くなっていましたが目は良く、私の姿を見ると遠くからも「関口くーん」と呼んでくださいました。今でも呼ばれそうな気がします。

大石さん、長い間お世話になりありがとうございました。



制作した辻堂かるたを見せる大石さん

撮影：小川 千代子

## 辻堂地区ボランティアセンター「すこやか」が 社会福祉活動表彰を受章しました。

辻堂地区ボランティアセンター「すこやか」が、2011年の活動開始から10年以上にわたる活動が評価され、社会福祉活動表彰として、藤沢市社会福祉協議会から表彰されました。誠におめでとうございます。

ボランティア  
募集中!!

内容：草取り、お買い物、お掃除、付き添いなど  
【問い合わせ】 辻堂地区ボランティアセンター「すこやか」  
辻堂市民センター内 電話54-9528  
(平日)月・水・金 9時30分~12時

## あ と が き

謹んで新春のお喜びを申し上げます。

「癸卯(みずのとう)」。うさぎの飛び跳ねる特徴から、景気が回復すると言われます。うさぎ年の人はもの静かで優雅で繊細とか。本当かな?と思う人も、いやいやその通りと思う人も、良い年になりますように!今年もよろしく願いいたします。(A・S)